

推し台 タイガー VS ドラゴン

Tiger VS Dragon



5回の表
みそ汁の攻撃

みそ汁
酒と熟女をこよなく愛する40歳。液晶搭載機を好む傾向にあり、リーチ目マシンや告知系マシンは苦手。

濱マモル
酒とヘビーメタルをこよなく愛する40歳。波の激しいマシンを好む傾向にあるが、ハナ系マシンも大好き。

※ みそ汁
濱=濱マモル

ボーナスタイプ時代到来!?

低設定域でも遊べるマシン

当たり前のごとくに
みそ汁は気付いた

み「濱ちゃん、オレは遂に気付いたやつだよ」
濱「ん？ なに？」
み「高ベースAT機がそんなに好きじゃないせいで未だにハーデスを打ち倒しているのだけど、稼働が落ちているせいで、正直、そんなに設定状況は良くないわけじゃない？ やっぱりね、とりわけ甘いわけでもないのに設定状況が悪いんじゃないか？」
濱「え？ それいまだでしょ。というか、高ベースAT機が苦手っていうけど、アナタ、前回の攻撃でキンバルを推してなかった？」
み「そこでボーナスタイプよ。最近低設定域の甘いボーナスタイプが増えてるじゃない？ 僕らみたいに緩い立ち回りができない人間は、やっぱりそこを狙っていくしかないわけ」
濱「おい！ キンバルの件は!?」
み「今後ボーナスタイプが増えていくのは間違いないわけだし、遂にSammyもボーナスタイプに力を入れ始めたでしょ？」
濱「そつだね。ただ、どれだけキンバルの件を無視しようとしても、アナタがあの手を推した事実は消えないからね？」
み「……!?」
濱「いや、そんなバカな!? みたいな顔をされても……で、みそちゃん今回推したい機種はなんなのわけ？ 大体想像つくけど」
み「ええ。そんなわけで今回オレが推したい機種は『A・S・L・O・T 偽物語』。老舗メーカーSammyが放つ低設定域でも遊びやすいボーナスタイプです」
濱「なるほど。今度こそ良い攻撃をお願いしますよ」
み「そつね。なにせ前回は攻撃を見送ったからね。今回はしっかり攻撃させてもらいますよ」
濱「だから事実は消えないって!」

み「モチーフ的に濱さんの好きそうなマシンではないけど、基本的なゲーム性は知ってるよね？」
濱「もちろん。同色ビッグ・異色ビッグ・REGGからなる3種類のボーナスで出玉を増やしていく仕様で、ビッグ後には漏れなく20G継続のRT『倅時間』突入。設定1でもボーナス確率151・70分の1という破格の当たりやすさが魅力のマシンだね」
み「その通り!」
濱「というか、Sammyがボーナスタイプに力を入れてきたってことは、今後スーパーヘビーメタルAのリメイクが出てもおかしく

終日勝負でも疲労は皆無! 中年スロットターに優しいマシン

4段階設定だけに
推測難易度は低め

み「モチーフ的に濱さんの好きそうなマシンではないけど、基本的なゲーム性は知ってるよね？」
濱「もちろん。同色ビッグ・異色ビッグ・REGGからなる3種類のボーナスで出玉を増やしていく仕様で、ビッグ後には漏れなく20G継続のRT『倅時間』突入。設定1でもボーナス確率151・70分の1という破格の当たりやすさが魅力のマシンだね」
み「その通り!」
濱「というか、Sammyがボーナスタイプに力を入れてきたってことは、今後スーパーヘビーメタルAのリメイクが出てもおかしく

ベルカウトも有効

ベル確率に設定1で7.65分の1〜設定6で7.15分の1とそこそこの設定差が存在。推測のメイン要素ではないが、しっかりとカウントして推測精度アップを目指したい。

み「それとボーナス中のハズレにも大きな設定差があるみたい。実戦上では高設定でのみハズレを確認しているから、一度でもハズレが

同色ビッグ中は要ビタ!

同色ビッグでオールスターを選択すると、左リール上段白7ビタ押しを成功することにミニキャラが出現。しのぶ出現なら設定2以上が、よつぎ出現なら設定5以上が確定する。

出現したら粘って良いと思うよ」
濱「ほほう。甘いマシンだけに高設定投入比率は高くなさそうだけど、そんなに分かりやすいなら狙う価値はあるね」
み「あればいいなあ……ぐらいいの気持ちで高設定探しをしても勝負になるね。ただ、本機最大の魅力はそこじゃないんです!」
濱「そつなの?」
み「ええ。なんとこの台、ベンリーシステムチックな機能を搭載して、停止ボタンのスライド押し&一気押しが可能です」
濱「そつなんだ!」
み「寄る年波には勝てないというか、僕ら中年にとって終日勝負って重労働でしょ?」
濱「そつね。とりわけ僕が大好きなハナ系マシンはコインも大きくて疲労が大きいよ」
み「でも、本機ならその負担をかなり軽減してくれちゃうんだよね。通常時はチェリーとスイカを



推し台タイガーVSドラゴンとは
パチスロライターの使命は、パチスロの面白さを伝えることである。……ということで、自身の推し台をみそ汁と濱マモルが先攻後攻に分かれて猛烈アピール。おのだ教授に採点してもらい、アピールの上手さを競い合う。勝利したからと言って特に特典があるわけではないが、最高のパチスロライターを目指すために手抜きは厳禁。9回裏まで全力勝負だ!

8対12 5回の表みそ汁の攻撃

おのだ教授の採点

今回は2点!

全体的には「いいな〜」と思えるプレゼンではあるんだけど、「あと一押し」的なものが足りないね。確かに楽々プレイは魅力なんだけど、それプラス大きく勝てないと。ちまちは40歳に向けてないと思うよ。オレはヘビメタを楽しみに待ってます!

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
みそ	3	5	0	0	2					10
ハマ	5	0	4	3						12

フオローすれば良いだけだから、左リールを止めてスイカ否定なら残り2リールをスライドor一気押し。同色ビッグ中にビタ押し要素があるけど、それもスライドor一気押しで構わないから、ボーナス消化も超楽チン。終日打った時の疲労感がまるで違うよ」
濱「それはありがたいね」
み「基本的には演出を楽しむマシンだし、技術介入要素もほとんどないし、正直、あのシステムは本機のためにあると言っても過言じゃないね」
濱「なるほど。推測が簡単で、目押し頻度が少なく、終日打っても疲れにくい。まさに僕のためにあるようなマシンじゃないか」
み「そう。モチーフは若者向けだけど、濱さんのような年配の方には是非ともオススメしたいマシンだよ」
濱「僕とアナタは同じ年だわ!」